

TAJ タージ 「年末支援・南三陸町戸倉地区にお餅届けよう」支援報告

幾つかの団体からの支援金のご支援をはじめ、12月7日から12月15日までお餅の受け付けを致しました、南三陸町戸倉地区への年末年始支援「お餅届けようプロジェクト」は、7か所仮設住宅の世帯数である234パックを目標に皆様への支援をお願いしておりましたが、最終結果として246パックのお餅が集まり、当初目標の7か所の仮設住宅(西戸、水戸辺、津の宮、波伝谷、戸倉中学、神割崎、自然の家)に加え、いつもボランティアを支えてくださる民宿などに、12月28-29日に無事に直接お届けすることができました。

募金は今回約38万円を超え、発送、配送代等で使わせていただいた残金は、後々南三陸で高台移転が実現した折には、杵と臼を寄贈して、被災前の年末の風物詩であった集落での餅つきを復活するお手伝いをしていきたいと考えています。



昨年に引き続き、決して軽くないお餅をこんなにたくさん持ち込んで下さったみなさまに、深く感謝いたしますとともに、現金のご支援をして頂いた皆様の気持ちを現地の方々にお届けすることができましたことをご報告申し上げます。

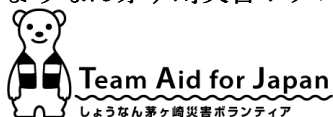
また、今回は私どもメンバーが12月7、8日、12月14・15日とチラシの配布と支援金の募金活動を茅ヶ崎駅の北・南口で行ったほか、ちがさき市民活動サポートセンター、南口商店街、市内の店舗数か所でのチラシ張付を引き受けていただき、多くの方にこの活動を知って頂くことができました。ご支援いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。

南三陸町戸倉地区は現在、漁業、建設業を中心に少しずつですが確実に復興の道を歩んでいます。漁業においてもわかめ、牡蠣、ホタテの養殖などが再開し、復興に向けて力強く立ち上がろうとされています。しかし、平地は津波による甚大な被害を受け、住宅の高台移転についてもまだまだ乗り越えなければならない問題が残るなか、仮設住宅でのご不便な生活が続いています。高台の土地に点在するように建てられているため店舗も遠く、食材・日用品の買い物にも大変ご不便な状況が続いています。

そのような中、現地の皆様のニーズをヒアリングしながら、私たちにできることを探して活動を続けて参りますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

2014年1月 Team Aid for Japan 代表 久我真、「お餅プロジェクト」担当 平野 努





「年末支援・南三陸町戸倉地区にお餅届けよう」支援収支報告

＝収入＝

HGST(株)有志	12500
街頭募金	224374
ライトタウン茅ヶ崎自治会	9362
他振込み等支援	128010
良い映画を見る会	5000

合計 379246

＝支出＝

印刷代	4000
お餅運搬送料	4730
現地お餅移動運搬	17272
現地高速代	1900
現地ガソリン代	3615

合計 27917

残金 351329(379246 - 351329)円は将来の高台移転後の自治会にお餅関係で貯蓄に回す。
しかし将来 TAJ の運営が厳しくなった場合はその限りではない。

以上

2014年1月 Team Aid for Japan 代表 久我真、「お餅プロジェクト」担当 平野 努

